

発行所  
真宗大谷派宗務所  
代表者 木越 渉  
編集/東本願寺出版(真宗大谷派宗務所出版部)  
〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る  
TEL.075-371-9189(東本願寺出版)

購読料 無料  
送料 1部1カ年1,300円  
(1,182円+税10%)※部数により変動  
振替口座番号 01000-6-27404  
加入者名 東本願寺出版部

東本願寺公式YouTubeにて  
さまざまな行事の様子を  
公開しています。



東本願寺NEWS

検索

# 同朋新聞

Dōbō Shimbun

3

Vol. 796  
March 2024

春の法要

今月の写真



**4/1** しとくほうさん  
**師徳奉讃法要**



**4/1** ごたんじょうえ  
**親鸞聖人御誕生会(音楽法要)**



**4/2** ついちょうほうえ  
**全戦没者追弔法会**



**4/3-4** じつによしょうにん  
**実如上人五百回忌法要**



**4/3** ぶつこしゃついちょうえ  
**相続講員物故者追弔会  
兼 帰敬式受式物故者追弔会**

「春の法要」の詳しい日程は、真宗大谷派ホームページよりご覧ください。法要の様子は、「東本願寺公式YouTubeチャンネル」にてライブ配信いたします。

真宗大谷派ホームページ

検索



東本願寺公式YouTubeチャンネル

検索



「春の法要」が勤まります。4月1日から4日まで、真宗本願寺で、本願念仏の教えをいただく御仏事。

今月の法話 **如是我聞** によぜがもん

**仏さまのよびかけ**

金沢教区第3下組浄秀寺  
藤原千佳子(81)

コロナが拡大し始めた2020年、よく聞法されるおばあちゃんが大病で入院されました。退院後に届いたお手紙です。

「…手術当日、看護師さんの指示のままに着替えてストレッチャーに乗せられ、手術室に向かいました。コロナのため普通だったらそばで励まして付き添ってくれる家族が誰もいません。一人長い廊下を運ばれながら「高齢ですから麻酔から覚めないかもしれません」の医者の言葉が浮かんでくる。このまま死んでしまうのではないかと、心細くて…。その時ふと「南無阿弥陀仏」「南無阿弥陀仏」とお念仏がお出ましくださったのです。助けてください、というよりは、お任せ、お任せ、とはたらいってくださいました。心安らいで手術室に入りました。おかげ様で目が覚めました。…実は私は日頃はお念仏申していませんでした。お内仏にお参りする時ぐらいい、普段は忘れていたのです…」と。

そうですね、日頃は自我一杯で善し悪しの分別で生きている私。仏さまに大悲されているながら背いてばかりの私。でもその分別が間に合わなくなった時、行き詰まった時、どうすることもできない現実のただ中に不思議と仏さまの方が「南無阿弥陀仏」とよびかけ用いてくださるのですね。

CONTENTS

 <p>能登半島地震 被害状況と いま私たちにできること</p> <p>6面</p>	<p>ひかりを伝えたひと —七高僧と聖徳太子 第3回—</p> <p>5面</p>	<p>通信員リレーレポート 現在を生きる 第245回 縁—お寺の掲示板— 第8回</p> <p>4面</p>	 <p>二森みささん</p> <p>人間といういのちの相 依存症を乗り越える つながり</p> <p>2・3面</p>
---	---	--	--

令和6年能登半島地震で被害に遭われました被災者の方々に対し、衷心よりお見舞い申し上げます



# 通信員リレーレポート

## いまを生きる 第245回

### 教えに出あうなかで

九州教区大分東組  
光西寺門徒

古賀敏光さん(79歳)



古賀さんが大切にされている法名紙

お寺の総代を務められている古賀敏光さん。現在のお手次寺である光西寺さんとの縁を結ばれたのは、今から16年前にお連れ合いを亡くされたことがきっかけだった。当時のことを伺うと、「急なことで慌ただしく、あまり記憶がないんです」と寂しそうに口を閉ざされ

た。しかし「住職に通夜・葬儀を丁寧勤めていただき、法事は亡くなられた方の供養のためではなく、手を合わせる私たちのためのお勤めなんです」と教えていただいたことが今でも忘れられない」と振り返る古賀さん。

それまではサラリーマンとして生活し、真宗の教えにふれる機会もなかったが、お内仏を迎えられて以来、欠かさず毎朝お勤めをし、手を合わせる生活を大切にされている。報恩講やお彼岸などお寺の年中行事にも参加し、法話を聞くなかで「そういう世界があるんだ、と。それまで見向きもしなかったことに気づくようになり、有難いことで

す」と話される。人との関わり合いの幅が広がったのもとても大きかったという。

住職のすすめで、本山で推進員教習を受けた際、帰敬式を受式。住職から付けてもらった法名が書かれている法名紙はお内仏に大切にしまっている。そして引率して、他のお寺のご門徒さんとともに上山もされている。

また、「大分市組推進員連絡協議会(当時)でも副会長や会計の役職に就かれ、積極的に活動されてきた。

しかし、「コロナ下の影響で推進員の方たちが集う開法場が薄れつつあることは寂しい」と語られる。「自分より若い人たちが推進員教習などで上山して、これから教えを聞く生活を大切にします」と誓って帰ってきたはずなのに、開法の場が集まる人は少ないように感じます。そういった場に来ないといとど

九州教区通信員  
相馬 朋子

## 縁 お寺の掲示板 第8回

お寺の掲示板に込められたさまざまな願いを、今月の言葉と一緒に毎月お届けします。



じこうじ 慈光寺(岡崎教区六ツ美組)  
愛知県岡崎市下青野町字柳原10  
住職 碧海 文俊

僕が僕のことを諦めずにいられるのは、僕を諦めずに見ていてくれる人がいるから。ただ側にいてくれるだけでいいんだ。

を実感することで、側にいてくれる人の存在も感じ取っているのかもしれない。ともに「生きる」ことができる世界があることを、この言葉から感じてほしいと思います。

東海テレビ放送 公共キャンペーンCM  
「見えない障害と生きる。」  
※許諾番号(ID000009233、PB000054569)

岡崎市南部の六ツ美組には、組内のお寺に加えて、町中に20カ所ほど掲示板がある。計約30カ所の掲示板の法語の選定を、組の同朋の会教導としてここ4年担当されているのが慈光寺住職の碧海さんである。

掲示板は、法語以外にも、年5回ある組の仏事を門徒以外の方にも広報するために、1975年前後に設置されたという。碧海さんが掲示板を担当されてからは、教えの言葉だけでなく、時季や流行を踏まえながら「ちよつと立ち止まって考えてくれれば」という思いで、わかりやすい言葉を選定している。それは、掲示板が町の道端やゴミステーションなど日常生活の場にも設置されているため、ご門徒ではない方にも目を留めてもらい、真宗の教えやお寺に興味を持ってほしいという思いからだ。また、組のブログも開設しており、掲示板にQRコードを載せることでブログへ誘導し、詳しい情報につないでいる。

「ブログの閲覧回数よりも見た人から反応が返ってくるのが嬉しい。やりがいにつながりますね」と語られた。



岡崎教区通信員  
上野 瞭

## 勿忘の鐘 -2024-

日時 2024年3月11日(月) 午後2時46分

東北教区では「東日本大震災を心に刻み、犠牲者を悼み、今後も復興と支援の思いを繋げていきたい」という願いのもと、陸前高田市本稱寺の梵鐘とともに、全国で震災発生と同時に鐘をつき法要を勤める呼び掛けを続けてきました。あの日から13年…。あらためて呼び掛けの主旨にご賛同いただき、それぞれの今いる場所で勿忘の鐘の衆会をお勤めいただきますようご案内いたします。

## オープンキャンパス

3/24日 9:30-13:00  
★家族でのご参加も大歓迎です★

大谷大学のオープンキャンパスでRealな大学生活にふれよう!

お問い合わせ：入学センター  
〒603-8143 京都市北区小山上総町  
TEL: 075-411-8114(直通)



宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌記念  
紅地天人之図総手刺繍御打敷謹納

〒600-8159 京都市下京区烏丸通東本願寺前  
TEL フリーダイヤル 0120-07-6391  
FAX フリーダイヤル 0120-34-2816  
https://shibata-houiten.com/ @SHIBATAHOUITEN  
(Webカタログ掲載・商品動画配信中)

真宗大谷派 東本願寺御用達 京法衣事業協同組合加盟店

株式会社 柴田法衣店

東本願寺御用達  
日下念珠店

〒600-8174  
京都市下京区烏丸通花屋町下ル  
電話 (075)351-6325  
フリー-FAX 0120-89-5255  
定休日：日曜日

親鸞聖人がお念仏の教えを自分のところまで届けてくださった師として、生涯大切に仰がれた方々がいます。「七高僧」と呼ばれるインドの龍樹・天親、中国の曇鸞・道綽・善導、日本の源信・源空(法然)。そして「倭国の教主」と仰がれた聖徳太子です。親鸞聖人は彼らからどんな「ひかり」を受け取られたのでしょうか。龍樹について、3回にわたってたずねています。



# ひかり

七高僧と聖徳太子

第3回

## 龍樹菩薩

南天竺に比丘あらん  
龍樹菩薩と

有無の邪見を  
破すべしと  
世尊はかねて  
ときたまう

〔高僧和讃〕真宗聖典四八九頁

### 〔現代語訳〕

「南インドに、あるお坊さんがあらわれるだろう。そのお方は龍樹菩薩と呼ばれ、有と無とを区別する誤った見方をうち破るだろう」と世尊である釈尊は予言しておられた。

### 得手に聞く

人に何かを伝えることは難しいものです。伝言ゲームでは、ほんの数人でもはじめとまったく違った内容に変わってしまいます。それは、聞こえてきたことをそのまま素直に聞き取ることができないからです。私たちは「自分が聞きたいことしか聞き取れない」とも言われます。

仏法を聞く際も、自分に都合のよいことばかり聞き取ってしまいがちです。真宗でも、「得手に法をきく」(蓮如上人御一代記聞書『真宗聖典』八七九頁)ことが戒められてきました。「得手に聞く」とは「自分の都合に合わせて聞く」ということです。

### 有無の見

龍樹菩薩は、得手に聞いてしまうのは「有無の邪見」のためだと指摘しました。「有無の邪見」とは、私たちの分別です。有るか無いか、善か悪か、正しいか間違っているか、などと、ものごとを分けて別のもので捉えることです。

そもそも、分別が無くては日常生活を送れません。「分別がある」といえば、日常生活では誉め言葉です。

しかし、私たちの苦しみの原因はこの分別でもあります。災害などがあると多くの誤った噂などが飛び交います。正しい情報

が届いていても、自分の分別に合う誤情報の方を信用してしまうのです。しかも、誤った情報は、往々にして善意から広められます。分別が「邪見」とされる所以です。

ひかりが届いていると気づかないのは、私自身の分別がその障りとなっていたからでした。

### 仏の教えを聞く

さまざまな情報が飛び交う中では、確かな源にまで遡らねばなりません。仏教でも確かなのは仏である釈尊の言葉です。親鸞聖人は、釈尊が、龍樹菩薩のことを予言していた(『入楞伽經』)ことに気づきました。

龍樹菩薩の数ある著作の中でも、親鸞聖人が注目したのは、経の注釈(『大智度論』、『十住毘婆沙論』)でした。それは、龍樹菩薩が釈尊の教えをどのように聞き取ったのかを確かめるためでした。経とは釈尊の教えです。

この和讃では、龍樹菩薩の指摘への感動が示されています。有無の見が邪見だと気づけないことが、釈尊の教説が示すひかりを見失う原因だったのです。



あきら 采翠 晃  
大谷大学文学部  
仏教学科教授  
京都教区近江第25西組  
長光寺住職

# 令和6年 能登半島地震

(2024)

## — 被害状況といま私たちにできること —

2024年1月1日午後4時10分、石川県能登地方を震源とするM7.6、最大震度7の地震が発生し、能登地方を中心として北陸地方に大きな被害がありました。特に被害の大きい能登教区を中心とした被害の状況と宗派の支援活動についてお伝えします。

### 被害状況 (2月2日現在)

#### 能登教区

被害が報告されている寺院 | 本堂の大規模被害の報告 | 庫裡の大規模被害の報告

寺院数 / 353カ寺 | 310カ寺 | 72カ寺 | 69カ寺



#### 宗派の支援状況

1月3日から5日間程度の間隔で順次職員派遣を行っており、2月8日現在第10次まで計64名を派遣している。現地災害救援本部を拠点としながら、被害状況の把握、救援物資の搬送、被災寺院の清掃等を続けている。また、奥能登地域の複数の寺院を救援物資保管の拠点として、宗派などからの救援物資が円滑に被災者に届けられるよう対策を講じている。

#### 令和6年能登半島地震 真宗大谷派(東本願寺)ボランティア支援センター開設

2月1日、宗派に関係される方々(寺族・門徒)が行うボランティア活動を支援するため、能登教務所内に「ボランティア支援センター」を開設しました。詳しくは、ボランティア支援センター【070-1860-6010(受付時間 9:30~16:00)】にお問い合わせください。



支援を阻む道路状況

教区	寺院数	被害が報告されている寺院
新潟教区	754カ寺	180カ寺
富山教区	464カ寺	153カ寺
金沢教区	325カ寺	130カ寺
小松大聖寺教区	128カ寺	17カ寺
福井教区	214カ寺	24カ寺
京都教区	684カ寺	3カ寺

※被害状況については、職員による視察や寺院からの報告に基づいて分類しております。

**本堂** 大規模被害 (赤) 被害 (紫)

**庫裡** 被害なし (緑) 不明・未確認 (黄)

× 震源地  
 津波浸水被害  
 地盤隆起の大きな地域  
 大規模火災  
 液状化の深刻な地域  
 ★ 救援物資保管の拠点  
 ● 能登教区の寺院

#### 救援金のお願

宗派では、このたびの「令和6年能登半島地震」に対する救援金を勧募しています。皆様からの温かいご支援をお願い申し上げます。

【救援金口座】郵便振替口座番号 00920-3-203053

【加入者名】真宗大谷派

※通信欄に「令和6年能登半島地震」とご記載ください。

【救援金総額】  
 41,771,602円  
 (2024年2月5日現在)



宗派の支援活動や現地の被災状況等は宗派ホームページ及びXで随時お伝えしています。

# レポート

## 「阪神・淡路大震災追弔法会」 勤まる一姫路の地でできることを一



1月17日、午後3時から姫路船場別院本徳寺にて山陽教区仏教青年会(以下、仏青)主催の「阪神・淡路大震災追弔法会」が勤まった。

法会には、20人余りが参加し「正信偈」が同朋唱和で勤まった。郵上新仏青副委員長により表白が拝読され、「数えざることのできない多くの災害による悲しみのすがたを目にしてきました。私たちはその悲しみにどれだけ寄り添うことができているのでしょうか。それでもともに生きることを促すはたらきをこの法会に確かめさせていただくことであります」と、私たちに願われる同朋の在り方を確かめた。

また、先の1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」を受け、本法会とともに募金活動が計画された。法会后、姫路駅前で行われた募金活動は、日が暮れてからも続けられ、さまざまな世代の方から募金があった。



大震災から29年目の法会は、震災を忘れず「ともに」という願いのもと、今できることを確かめた一日となった。  
(山陽教区通信員 青山祐一)

# 災害救援本部から

## 宗派見舞金の給付

宗派「災害救援本部」において決定した、能登教区に4,000万円、新潟教区に200万円、富山教区に100万円、金沢教区に200万円の宗派見舞金について、1月16日、能登教務所において那須信純災害救援本部長から完恵教区会議長へ見舞金の目録が手交された。完氏は「いち早く宗派として見舞金の交付を決定されたことに感謝します。まずは被害の全容把握に努め、教区としてできる限りの被災者支援を行いたい」と述べられた。那須本部長はその後、輪島市内の被災された寺院をお見舞いし、また避難所として開設されている寺院へ物資搬入を行った。



## 各教区からも見舞金

「令和6年能登半島地震」への支援として、各教区からも見舞金が届けられている。

1月23日には、東京教区から見舞金500万円が届けられ、宗務所において渡辺智香教区会議長から木越渉宗務総長に目録

が手渡された。渡辺議長は「今はまだライフライン等も復旧していませんが、身動きが取れる状況になりましたら、教区として精一杯できることを支援していきたいと思います」と述べられ、木越総長からは「息の長い支援に有効に使わせていただきます」と謝意が伝えられた。

各教区から宗派救援金口座に届けられた見舞金は右の通り。

※各教区から被災教区への直接送金は除く。

教区	金額
東京教区	500万円
岐阜高山教区	150万円
岡崎教区	100万円
名古屋教区	300万円
長浜教区	100万円
京都教区	300万円
九州教区	500万円

(2024年2月5日現在)

# お東さんガイド

## 5年ぶりに開催！ 真宗本廟子ども奉仕団

テーマ **ほとけの子 ～なまえをよぶよ であおう あそぼう～**

- 第1回【1泊2日】7月25日(木)～26日(金) 講師：星野 暁氏(東京教区)
- 第2回【2泊3日】7月28日(日)～30日(火) 講師：木村 慎氏(山陽教区)

- 会場** 真宗本廟(東本願寺)同朋会館
- 対象** 小学校4・5・6年生
- 定員** 各回80人(団体65人、個人15人)
- 冥加金** 2泊3日 9,000円 米2kg(1升4合)または米代金1,300円  
1泊2日 6,500円 米1.2kg(8合)または米代金800円  
①引率の大人も同じ金額です。  
②参加者お一人につき1,000円を補助します。  
③団体には団体補助・旅費補助が、個人には旅費補助があります。  
※②③は、お納めいただく冥加金から該当の補助額を差し引く形で交付します。

**申込方法** 研修部に電話でご予約ください。  
※4月16日(火)午前9時から予約受付を開始します。

**お問い合わせ** 真宗大谷派宗務所研修部  
TEL:075-371-9185 FAX:075-371-9201  
Eメール: dobokaikan@higashihonganji.or.jp



奉仕団参加をご縁に、**帰敬式(おかみそり)**を受けることができます  
(受式礼金:21歳以上10,000円、20歳以下5,000円)

東本願寺で全国のおともだちといっばいあそぼう!

## お知らせ

### 「行財政改革検討委員会協議進捗報告」に関するアンケート結果の公開について

「行財政改革検討委員会協議進捗報告」に関するアンケートの結果を宗派ホームページで公開しております。全国からお寄せいただいた行財政改革検討委員会の取り組みについての感想やご意見を、ぜひ一読ください。アンケートへのご回答並びに周知にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

**お問い合わせ** 宗務改革推進本部  
TEL:075-371-9222

アンケート結果はこちら →



報告書はこちら →



## 読者のお便利



岐阜県郡上市 辻 正治(75歳)

昨年の12月26日、お手次寺の蓮心寺で、修正会の花立てを、華方衆のみんなで行いました。

華方衆は、蓮心寺の行事ごとに花立てを担う門徒の集まりです。メンバーは、60代から80代の11人で、私は前住職に声を掛け

てもらったことがきっかけで、15年ほど携わっています。お寺に足を運び、たびたびみなと顔を合わせ、つながりの大切さを感じています。

花材の松を山から切り出し、枝の形を整えるなど、花立ては大変ですが、周辺のお

寺では造花が多いと聞き、「我々が元気なうちは、生花で花立てをしよう」と、華方衆のみんなと話しました。

若い人がなかなか入らない状況で、伝統を守るのは大変なことですね。これからも心を込めて花を立てていきたいです。

## お便り募集 『同朋新聞』の感想をはじめ、日々の思いなどをお寄せください。

宛先 Eメール/shuppan@higashihonganji.or.jp FAX/075-371-9211 〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上 東本願寺出版「同朋新聞編集係」

◆住所・氏名・年齢・電話番号を明記してお送りください。紙幅の都合上、掲載時は添削・抜粋させていただく場合があります。

**永田文昌堂**

**親鸞伝と本願寺俯瞰**  
鎌田宗雲著 定価2,750円(税込)

**生誕一六〇年新装版 清沢満之先生のことば**  
大河内了悟・佐々木蓮磨 共著 名倉幹 校訂 定価1,100円(税込)

**最新刊 龍谷大学真宗学一〇〇年史**  
真宗学百年史編集委員会編 定価3,080円(税込)

第一部では、真宗学百年の歩みを歴史的に俯瞰し、画期となったいくつかのトピックについて、現在の真宗学の教員が分担する各々で、現役論的に論述する。第二部では、現役論者および退職した教員が、現在の研究に関心について、また在職当時の真宗学会の活動について論述する。

〒600-8342 京都市下京区花屋町通西洞院西入 TEL 075-371-6651 FAX 075-351-9031

**東本願寺 門徒勤行** CD 2,970円(税込 / CDサイズ経本付)  
カセットテープ 2,200円(税込 / お経カード付)

読誦：東本願寺御堂衆 【収録】正信偈草四句目下 / 仏説阿弥陀経ほか

\*\*\*\*\*

花まつりなど子供行事にお奨め。  
**みほとけさまのこどもたち**  
CD 2,750円(税込)

法山の御山、四弘誓願、散華舞曲、献燈、花まつり行進曲、朝の歌、花まつりの歌、讃歌・清らかに飾れ、子ども盆おどり歌、幼年こども盆おどり、仏の子ども、おてらのぼっぼ、お坊さまさよならのうた、三帰依文、成道の歌、讃仏歌・花と少女、讃仏歌ごーんごーん、子ども花まつり、しっている・ののさまに

**梵音** オケストラによる仏教讃歌 BGMに最適! CD 2,970円(税込)

恩徳讃 / 真宗宗歌 / 聖夜若人の歌 / 法の深山 / 衆会礼讃「無量寿」 / タベの歌 恩徳讃(沢康雄作曲) 朝の歌 / みほとけは / しんらんさま / 恩徳讃(清水脩作曲) / 礼讃歌 / アソカの園 / み仏にいだかれて

京都市下京区七条通大宮西入  
**市原栄光堂**  
TEL 075(371)6843 FAX 075(371)8685

ご案内

真宗本廟

開門・閉門時間/3月~10月:5時50分~17時30分
11月~2月:6時20分~16時30分

晨朝(おあさじ)

【場所】阿弥陀堂及び御影堂
【時間】毎日7時~



晨朝法話

【場所】御影堂
【時間】毎日7時30分頃~

真宗本廟法話

【場所】視聴覚ホール・御影堂・参拝接待所仏間
【時間】通常 10時10分~/13時10分~
速夜日(12・27日) 13時10分~
御命日(28日) 9時30分~
※その他、時間・会場を変更する場合があります。

参拝接待所ギャラリー

【時間】9時~16時
「蓮如上人御影道中展」開催中(~3月26日)

詳しくは →

東本願寺 検索



しんらん交流館

真宗本廟(東本願寺)へご参拝の際には、
ぜひお立ち寄りください。
開館時間/9時~17時 休館日/毎週火曜日

3月の定例法話

【時間】14時~(毎月12日・27日は10時~)
※休館日、3月17日・31日は休会。その他、
都合により休会する場合があります。



3月の東本願寺日曜講演

【時間】9時30分~11時
【講師】3月3日 四衢 亮
(岐阜高山教区不遠寺住職)
3月10日 名倉 幹
(北米開教区開教使)

詳しくは →

浄土真宗ドットインフォ 検索



2024年 真宗本廟奉仕に
参加してみませんか

真宗本廟奉仕を機にぜひ帰敬式を受式ください

おみがき奉仕団

7月1日(月)~3日(水)
または7月1日(月)~2日(火)



孟蘭盆会を迎えるにあたって、真宗本廟内の
仏具のおみがきを中心とした奉仕団です。

参加費 (2泊3日) 18,000円、米2kg(1升4合)または米代1,300円
(1泊2日) 13,000円、米1.2kg(8合)または米代800円

子ども奉仕団

第1回 7月25日(木)~26日(金)
第2回 7月28日(日)~30日(火)

テーマ ほとけの子
~なまをよぶよ であおう あそぼう~ ※詳細は7面をご確認ください。

※申込締切は各入館日の40日前です。

お申し込み・お問い合わせ 同朋会館・研修部
TEL:075-371-9185



入館中はお仲間や
他団体の方々とカフェ
(無料)でほっこり!

今月号の『同朋新聞』を読んで、
クロスワードパズルを完成させよう!

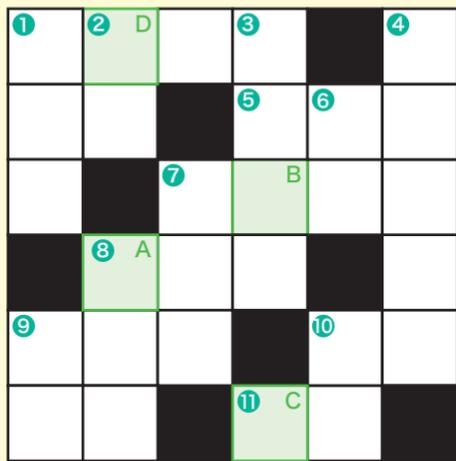
「タテのカギ」「ヨコのカギ」それぞれの設問に答え、クロスワードパズルを完成させましょう!
3月号の『同朋新聞』を読むと、ほとんどの答えがわかります!!

タテのカギ

- 1 「人間というのちの相」今月のタイトルは「○○○症を乗り越えるつながり」です。(2・3面)
2 「今月の法話 如是我聞」今月は、藤原○○子さんが執筆しています。(1面)
3 「特集」宗派では、このたびの「令和6年能登半と○○○○」に対する救済金を勧募しています。(6面)
4 「ご案内」3月26日まで、参拝接待所ギャラリーにて「蓮如上人御影○○○○展」を開催しています。(8面)
5 5年ぶりに真宗本廟○○も奉仕団を開催します。(7面)
6 「ひかりを伝えたひと」の執筆者は、大谷大学教授の○○○見先生です。(5面)
7 「○○○を伝えたひと」龍樹について、3回にわたってたずねています。(5面)
8 「ご案内」○○がき奉仕団は、孟蘭盆会を迎えるにあたって、真宗本廟内の仏具のおみがきを中心とした奉仕団です。(8面)
9 「人間というのちの相」三森みささんは、○○画家・イラストレーターです。(2・3面)

ヨコのカギ

- 1 1月17日、午後3時から姫路船場別院本徳寺にて「阪神・淡路大震災つ○○○○法会」が勤まりました。(7面)
5 「縁一お寺の掲示板」今月は、岡崎教区の○○○寺さんのご住職が選んだ言葉を紹介いたします。(4面)
9 真宗門徒として帰敬式(○○○そり)を受けましょう。(7面枠下)
11 「現在を生きる」では、日本全国のご○○徒の方々や各地で開かれている同朋の会を紹介いたします。(4面)



1月号のクロスワードパズルの答えは、

が ん た ん

答え A B C D

※答えはすべて「ひらがな」でお答えください。

読者のこえ

12月号を

◆「ミニ特集 組門徒会の選定」男女共同参画に向けての記事が掲載されていました。男女ともに意識を変えないと実現しない、大変大事なことだと思います。(70代女性)
◆還暦を迎えるにあたり、「京の冬の旅」に行こうと企画しています。楽しみです。(50代男性)

編集室だより

◆4月1日から4日まで、「春の法要」が勤まります(1面)。表紙にある法要だけでなく、しんらん交流館での映画上映や渉成園での粥膳などさまざまな催しを行います。詳しい内容は、真宗大谷派ホームページに公開しておりますのでぜひご覧ください。みなさまのご参拝をお待ちしております。また、ご参拝が叶わない方も、東本願寺YouTubeチャンネルにてライブ配信いたしますので、画面越しに同じ時をお過ごしいただけたらと思います。
◆6面では、令和6年能登半島地震について特集しております。震災から日が経つにつれ、被害の甚大さがより明らかになってきました。被災されましたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。そして先の東日本大震災から毎年各地で響く「勿忘の鐘」(4面)。当たり前だと思っている日常は決して当たり前ではないのだと、あらためて感じています。(古賀)

チャレンジ! 正解者の中から抽選で5名様に「東本願寺出版オリジナル図書カード1,000円分」をプレゼントします!

郵便はがきまたはメールにて、①「クロスワードパズルの答え」②「郵便番号」・「住所」・「氏名」・「年齢」・「電話番号」と③『同朋新聞』の感想や紙面に関する要望を添えて、右記までご応募ください。今月号の締め切りは4月10日(水)(当日消印有効)です。

宛先 〒600-8505 京都市下京区烏丸通七条上る 東本願寺出版 「クロスワードパズル係」まで

メールでも応募できます!

はがきと同様に必ず左記①②③を記入し、「件名」に「同朋新聞3月号クロスワード応募」と入力の上higashihonganjishuppan@gmail.comへお送りください。

応募はコチラ!



〈ご注意〉 ◆当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。◆個人情報プレゼントの発送および紙面づくりの参考に使用し、それ以外の目的には使用しません。◆感想は「読者のお便り」に掲載する場合があります。◆本クロスワードパズルは、独自のルールに基づいて作成しております。

全国で広がる、感動と希望あふれる必見の舞台!!

2024年 3月 6日[水]▶ 8日[金] 名古屋 Niterra 日本特殊陶業市民会館
9月 11日[水]▶ 17日[火] 大阪日本橋 国立文楽劇場



公演の情報はこちらから

各地の公演 (12月12日現在、計画中)

各会場で開演時間・料金等異なりますのでQRコードで検索、または下記までお問い合わせください。

- 3月4日(月)【岐阜市】/5日(火)【長野市】
6月23日(日)【福井市】/24日(月)【金沢市】/25日(火)【富山市】/26日(水)【高岡市】/27日(木)【上越市】/28日(金)【新潟市】/30日(日)【下関市】
7月1日(月)【山口市】/2日(火)【福岡市】/3日(水)【北九州市】/4日(木)【大分市】/5日(金)【佐伯市】/7日(日)【日田市】/9日(火)【中津市】/11日(木)【宮崎市】/12日(金)【都城市】/18日(木)【福山市】/19日(金)・20日(土)【広島市】/22日(月)【鳥取市】/23日(火)【神戸市】/29日(月)【仙台市】/31日(水)【小樽市】
8月1日(木)【千歳市】/2日(金)【帯広市】/4日(日)【旭川市】



(2023年11月の舞台より)

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年記念
★前進座特別公演
親鸞聖人と恵信尼さま
主演 藤原 龍也
監督 藤原 龍也
脚本 藤原 龍也
演出 藤原 龍也
後援 浄土真宗本願寺派 真宗大谷派 公財弘教伝道協会